

令和4年度

大海小 学校だより

2月号

おおみ

令和5年1月30日

校長 香林 直晴

春に向かって

今年の冬は、「大雪になる」という予報が出ていましたが、例年に比べ暖かい「暖冬」だと思っていたら、大寒(一年で一番寒い時期)を機に寒さが厳しさを増してきました。これから本格的な冬の到来と捉え、寒さに負けず、春(卒業式・修了式)に向かって頑張っていきたいと思っています。

しかし、暦の上ではもうすぐ立春、その前日は「節分」です。子どもたちにとって「節分」と言えば「豆まき」ですが、その由来は、

節分とは本来、「季節を分ける」つまり季節が移り替わる節目を指し、立春・立夏・立秋・立冬それぞれの前日に、一年に4回あったものでした。ところが、日本では立春は一年の始まりとして、特に尊ばれたため、次第に節分と言えば春の節分のみを指すようになっていったようです。また、「季節の変わり目には邪気(鬼)が入りやすい」と考えられており、「魔滅(まめ)=魔(鬼)を滅する」に通じる豆を鬼にぶつけることにより、邪気を追い払い、一年の無病息災を願うという意味合いがあります。

ということです。「豆まき」をして、年の数だけ豆を食べ、一年の健康を願うことも季節の行事として大切なことだと思います。

今年の節分は、コロナ禍から脱して日常が戻ってくるように祈りを込めて、「鬼(コロナウィルス)は外」「福は内」と「豆まき」をして、皆さんの健康を願いたいと思います。



2月の生活目標・・・『友だちのよさを見つけよう』

2月は下記の2点を目指して取り組みます。

◎友達の良さを見つかる中で、改めて友達のことを知り、より良い人間関係を築く。

◎友達や家族、先生に自分の良い所を伝えてもらい、自分の良さを知り、認めてもらうことで自己肯定感や自己有用感を高める。

自分に自信がもてるように、友だちにも自信をもってもらえるように『よさカード』に友だちへの一言メッセージを書いて渡す活動を行います。保護者の方にもお子さんの良いところを書いていただきますよう、よろしくお願いします。詳細は、学年だよりでお知らせしますので、ご協力よろしくお願いします。



2月の学習目標・・・『反応して、話をつなげよう』

2月は、各クラスで「反応」することや「意見をつなげる」ことのよさを話し合っ

☆学び合いができる ☆違う意見がもてる ☆より考えが深まる

☆自分たちでまとめが作れる ☆もっと友達の考えを聞きたい

などなど、各学級でいろいろな意見を出し合ってもらいたいと思います。